奥びわ湖・山門水源の森

発　行
海と日本プロジェクト in 滋賀県
水の守り人マップ子ども記者

山門水源の森はどんな所？

山門水源の森は、ちがう所の植物が入らないようにくつを洗ってから中に行くなどしてとてもげん重な所です。

洗わないと入れない！

水が出てそこで洗っている

中にはたくさんのわき水が流れていって、アカハライモリなど、たくさんの生き物や植物がいます。近辺には、湿地があり、そこにしかない植物もあります。

他にも山門水源の森にしかない生き物や植物はたくさんあります。

このように、山門水源の森は、たくさんの生き物などが住みやすくなっている所なのです。

たくさんの植物！

大浦川の源流の森、生き物のすみか

川の源流では、皆が大好きな、動植物がたくさんいます。

赤ハライモリ

赤ハライモリはくろ色と赤色です。こどもは林にひなんしていて森のおちばの下で3年ぐらいくらします。赤ハライモリは水の中の生き物をたべています。自分と同じぐらいの大きさの生き物もたべています。

赤ハライモリ

動物の被害対策

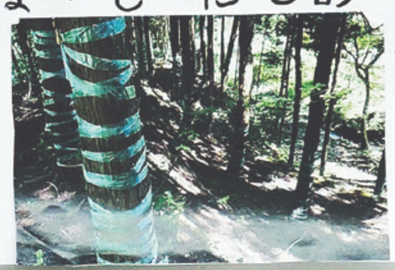
森には、たくさんの動物がいます。その動物の被害をどう、対策をするのでしょうか。

まず、しか対策についてしょうかいします。

この下の写真はオスのしか対策です。オスのしかにはつのがあり、オスのしかはつのをとぐために、木を使います。そのときにいっしょに木の皮がめくれてしまいその木の皮がめくれてしまったところから、木がくさってしまいます。

それをふせぐために木のまわりにテープをまきます

そうすればしか対策ができます。



これは、めずらしい花だからだよ！

自然の山から感じたこと。

ぼくが、山門水源の森でねころがって目をつぶってみたら、ぼくは、自然の川の中で遊んでる気持になりました。海の守人さん以外の子どもや、おとなの人はどうかな。みんなもためしてみてね。

目をひらくと木が見えてそしてその間から太陽の光が見えました。

目をとじていたときのほうがよくきこえたけど目をあけたときはあけてない時にがんじなかった音をかんじることができていい体けんになりました。

山門水源の森の守り人さん「山門水源の森を次の世代に引き継ぐ会」

山門水源の森には、その森を守る守り人さんがいます。そのグループの名前は「山門水源の森を次の世代に引き継ぐ会」です。そのグループは4人いて少し年配の方達です。その4人の中の代表者は萱

藤本秀弘さんです。今はちがう人ですが、引き継ぐ会が始まってから、何年か前までは、立派に会長(代表者)をされていました。

山門水源の森を次の世代に引き継ぐ会のみなさん

/到王

三和漁港

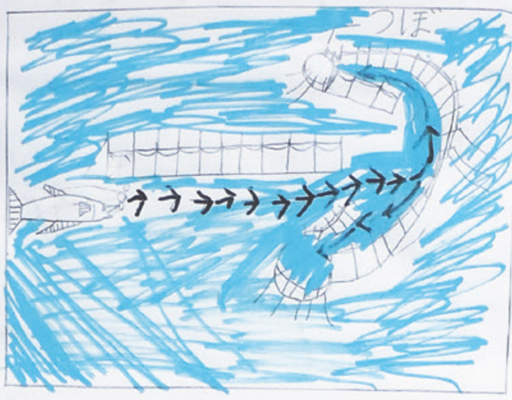
発行
海と日本プロジェクト in 滋賀県
水の守り人マップ子ども記者

えり漁業

えり漁業は、びわ湖でむかしから、つづいている伝とう的な漁業です。湖岸から沖に向かって矢印がたにあみをはってあみにまよいこんだ魚をとります。

アユやフナなどがとれます。

ぼくたちもえり漁業を体けんしました。あみを引き上げる時どんな魚が入っているかどきどきしました。びわ湖のりょうしさんは魚を取りすぎないようにしています。



えり漁業体けん中

固有種

〈固有種について〉

琵琶湖には固有種の魚が16種類生息しています。

〈固有種の種類〉

ニゴロブナ
琵琶湖の深いところにいて4〜7月にヨシや水草にたまごをうみつける。

ビワマス
琵琶湖とその周りの川で一生をすごし生まれた川にもどってたまごをうむ。

ゲンゴロウブナ
琵琶湖の沖合で群れをつくって生活している。

〈番外編〉

琵琶湖には小アユとハスなどもいます。その2ひきは固有種になりかけの魚です。

外来種

元々その場所にいなかった生物。

その中でも「侵略的外来生物」は元々いた生物に大きな影響を与える。

「特定外来生物」オオクチバス ブルーギル（これ以外にも特定外来種がいる。）

特定外来種が琵琶湖で増え、在来種が年々減ってきている。

外来種が減ると、在来種が増えていく。

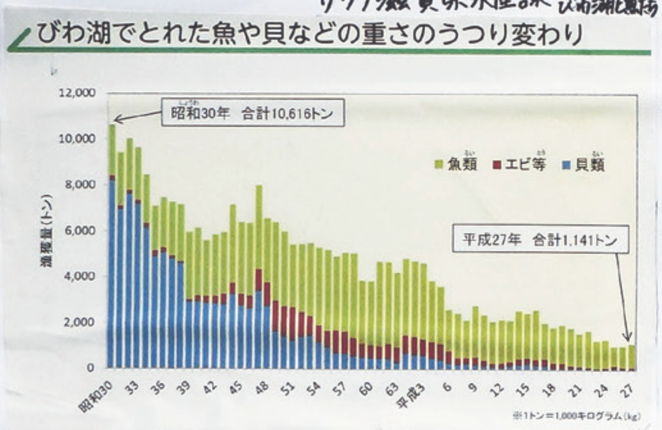
外来種をとるとリリース（再放流）を禁止している。つり上げた外来種は琵琶湖近くに設置された回収ボックスや回収いけすに入れる。

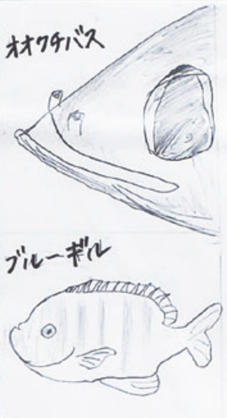
ブルーギルは、うなぎに食べられる。

オオクチバスは、水鳥に食べられる。

うなぎと水鳥がもっと増えたら、外来種は減るのか？

グラフ滋賀県水産課 わたしたちのびわ湖と魚たち




オオクチバス
ブルーギル

守り人さんについて、

佐野さん

中村さん

守り人さんは琵琶湖のために、いろいろな事をして琵琶湖を手だすけする人たちです。1人目の守り人さんは漁業協同組合青年会の中村さんです。中村さんは三和漁こうのりょうしさんで、えり漁などのやりかたをおしえてくれました。2人目の守り人さんは滋賀県農政水産部水産課の佐野さんには、外来種と琵琶湖についておしえてくれました。

クイズ＆質問

クイズ

1. 琵琶湖には何種類の固有種*がいるでしょう？

①2種類　②6種類　③16種類

答え③16種類

2. 琵琶湖での漁師は何人でしょう

①約70人　②約700人　③約7000人

答え②約700人

*昔からいるもの

質問Q＆A

Q オオクチバスたち意外に外来種は？
A その他にもとてもたくさんいます。

Q プランクトンにえいきょうは？
A プランクトンもへっていて、研究している。

Q 外来種以外に琵琶湖をよごすのは？
A 人です。ごみを捨てるとよごれていきます。

みなさんも琵琶湖を守りましょう。

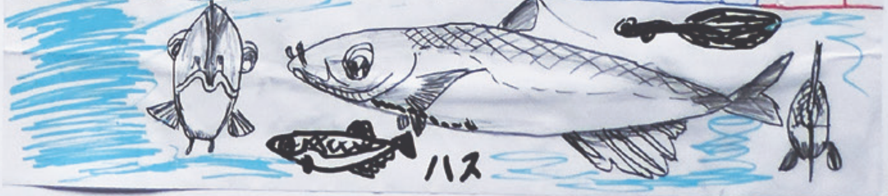
琵琶湖で取れた魚〜えり

小形魚（0〜10）
ゼゼラ
ヨシノボリ
イトモロコ

中形魚（10〜20）
アユ　ボテ（カネヒラ）
ホンモロコ　スゴモロコ
デメモロコ　ビワヒガイ
オイカワ　クサウマ（ワタカ）
ウグイ　ゲンゴロウブナ
カワムツ　カマツカ
ブルーギル　小バス
ケタバス（大和のハス）　ハス
ウキゴリ

大形魚（20〜）
ブラックバス
ブルーギル
ナマズ
ワタカ
ハス

書いて思ったこと
本当にいろいろな魚がとれるんだなてとふしぎに思いった。



料理

アメノイオご飯
材料（5〜6人分）
ビワマス（アメノイオ）半身（骨のついている方）と頭
米 八百グラム　水 千ミリリットル
しょうゆ八十ミリリットル　酒 四十ミリリットル
みりん 四十ミリリットル、干しいたけ2枚
にんじん 四十グラム、ごぼう 三十グラム
しょうが 少々（みつば 少々）

セタシジミのおみそ汁
材料（4〜5人分）
セタシジミ 二百五十グラム
水 九百ミリリットル
みそ 七十五グラム
※こんぶ 十センチメートル×十センチメートル1枚
（こんぶだしのもとを使ってもよい）

アユの佃煮（4〜5人分）
材料
コアユ 五百グラム
しょう油 百ミリリットル
さとう 百グラム
酢 大さじ1〜2
酒 百ミリリットル
みりん 大さじ2
しょうが（さんしょうの実でもいい） 二十グラム

左からアユの佃煮，アメノイオご飯，セタシジミのみそ汁

柴島干潟（くにじまひがた）

発　行
海と日本プロジェクト in 滋賀県
水の守り人マップ子ども記者

干潟の役割

干潟は水でおおわれたり、陸地になったりと一日の内にかんきょうが大きく変わります。そのため、両方のかんきょうに合った生き物が干潟にやってきます。また、干潟には川上から有機物が流れこんできます。その有機物を食べにたくさんの生き物が干潟にやってきます。すると、川上から流れてくる有機物が生き物たちの栄養分となり干潟の生き物はふえ、川の水は水質がよくなります。このため干潟は人間にも、干潟に住む生き物にも大切にされています。

干潟のことを教えてくれた、環境省希少野生動植物種保存推進員の河合典彦さん です。

守り人①

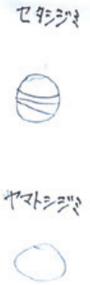
守り人②

国土交通省淀川河川事務所調査課長　森田一彦さんです。

干潟にいるシジミ

ヤマトシジミは汽水にしかいなくて、ふつうの川や海にはいません。ヤマトシジミは40mmでちょっとでかいです。ヤマトシジミは汽水にしかいないけど干潟にはたくさんいます。山口さんはたくさんのヤマトシジミがとれました。ヤマトシジミは昔から食用とされてりました。

大阪の淀川にもヤマトシジミがいます。ヤマトシジミは日本の汽水ならどこでもいます。ヤマトシジミとせたシジミの見わけ方は

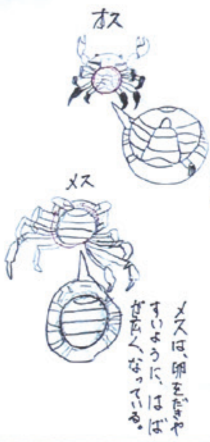

セタシジミ
ヤマトシジミ

セタシジミはたてい細長くヤマトシジミは横に長いです。

ヤマトシジミは上のようなところにすんでいます。これが汽水といいます。ヤマトシジミは土の中などにいましたみなさんもふつうに見られるので見てもいいと思います。

ヤマトシジミはややきれいな水にしかすめないのできたない水やすごくきれいなばあいいません。ヤマトシジミはたべられます。しじみ汁とかにもできます。ヤマトシジミはいすぎると川のじゅんかんがわるくなり川のよごれがながれなくなります。そのためシジミはとりすぎず少なすぎずちょうどよい量が川のせいたいけいをたもすことができます。

カニのオス・メスの見わけ方


オス
「ふんどし」と呼ばれる
メス
メスは、卵をだきやすいように、はばが広くなっている。

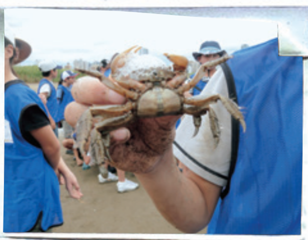
たくあんでカニを釣ろう

網（あみ）でカニを捕（つか）まえることはむずかしいですが、たくあんでかんたんにつれます。

★釣（つ）り方（かた）

1. たくあんに糸をくくりつける。
2. カニにそっと近づける。
3. カニがたくあんをハサミではさんだら、ゆっくり釣り上げる。

釣ったカニ



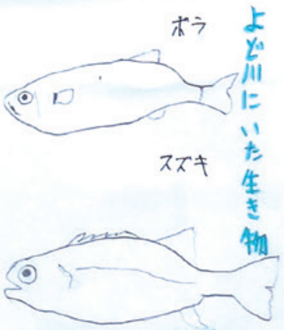
上の写真は、「クロベンケイガニ」という名前のカニをつったところです。

クイズ Q.
上の写真の「クロベンケイガニ」の性別は？
Ⓐオス
Ⓑメス
答え

「クロベンケイガニ」は「アカテガニ」というカニに似た方ですが、色は全体的に黒むらさき色をしています。夜行性で、ヨシ原や河川（かせん）じきなど、広いはんいで生活します。

A. クイズの答え

よど川にいた生き物



川でも海でも生きられる

スゴイ!!

〈とあみとは？〉

とあみとは、おもりのついたあみを投げ、たくさんの魚を一度にとることができる漁方です。とあみにはあみのはしに、おもりがついています。

とあみを行う河合さん

あみを投げると、おもりとともに、あみが底におちます。すると、あみの中にいる魚を、一もう打じんにすることができます。このとあみを柴島干潟で投げると、次の魚がとれました。チチブ・スズキ・ボラ・ニゴイ・アユ

安全について

- 川のきゅうなはんらんに注意。
- 雨雲がでてきたら、注意する。
- 雨雲がとおくでも注意する。
- ひなんけいほうがでたら、にげる。
- び害を予想した地図がハザードマップ(自分の家の色をかくにんし)ひなん場所をかくにんする。(ルート)

感想

干潟にはたくさんの生き物が住んでいて、干潟は、「生き物の宝庫」だと想いました。しかし、河川の整備や周辺の土地開発などにより、ほとんどの干潟が失われた事を知り、とてもおどろきました。干潟には、今でもたくさんの生き物が住んでいます。生き物のすみかをまもり、そのことを伝えたいです。

山田大悟

よど川にいる魚にびっくりしました。サメまでいるなんてすごいけど、どく魚などもいそうでした。よど川はどんな魚がいるんだろって思いました。干潟は水のりょうがかわりやすいんだけどさがすごいなと思いました。

宮井弐麻

淀川の干潟に初めていき、貝を見つけました。最初は貝だけがとれると思っていたけれど、魚やスッポンなどがいて、びっくりしました。あと、カニがたくあんで釣れるということがすごいなと思いました。カニがなにを食べて生きていることなんて、考えたことがなかったので、おどろきました。また干潟にいきたいと思いました。

橋本華凜

干潟にはじめていったときは、ほんとうにヤマトシジミがいるのかしんぱいでした。しんぱいしながらやってみると、いっぱいヤマトシジミがいっぱいいました。ほかにもいろいろな生物がいてすごいなと思い楽しかったです。

杉島旬亮（すぎしまじゅんすけ）

干潟に初めて行って、とても足が重くなった。干潟に行くまでにかにを釣っている所を見た。たくさんヤマトシジミがとれてうれしかった。

つじ　まさみ

大阪湾

守り人さん

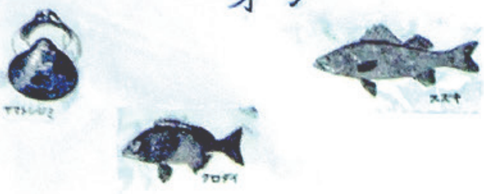
まつもと きみえ
松本貴美枝さん（NPO環境教育技術振興会）

発　行
海と日本プロジェクト in 滋賀県
水の守り人マップ子ども記者

8月9日

大阪わんとは、滋賀県の山門水源の森からの水が琵琶湖を通って瀬田川を通ってうじ川を通って淀川を通って、大阪湾に、たどりつく。

大阪湾にいる生き物
- スズキ
- クジラ
- サメ
- エイ
- イカ
- タコ
- ウミムシ
- ヨウジウオ
- ヒトデ
- ヒメハゼ
- アマモ
- アカクラゲ
- ゴンズイ・ナンズイなどの生き物がいます。


スズキ
クロダイ
ヤマトシジミ

「干潟にすむ動物たち」ミニガイドNO.17大阪市立自然史博物館（1999年）を引用しました。

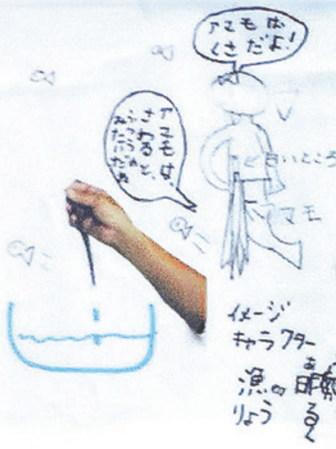
ー
海洋センタ
青少年
大阪府立

松本さんに、聞いた、アマモの話。

8月9日大阪わんを守る松本さんに、アマモの話を聞きました。

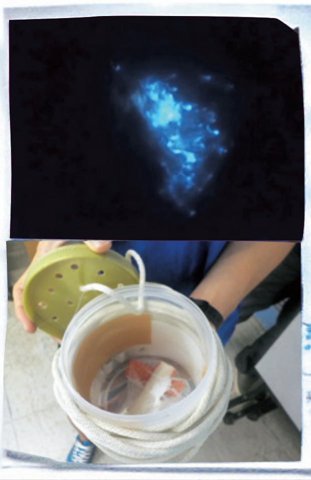
松本さんに、アマモの話を聞いているときに、アマモがないと、魚たちはこまると言う話を聞きました。魚はたまごを産むときに、アマモにたまごをつける魚がいます。

アマモは白い根っこのぶぶんはとてもあまいそうです。でも人それぞれです。


アマモはくさだよ！
アマモは、さわると、ぬるだよ
白いところ
アマモ
イメージキャラクター

海ホタル

海ホタルは夜に海の中で光ってる甲かく類です。海ホタルは肉食や雑食や草食などの食性はばらばらです。よく夜に魚の死体にむらがっています。海ホタルのしかけは、左の写真のようにカゴ状になっており中には海ホタルの好きな肉や魚の死体・カニカマなどを入れます。ふたの穴は海ホタルの通り道です。あとはしかけをなげこみ入いるのをまつ。

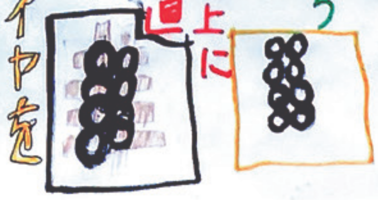


海ホタル
海ホタルが好きな物

イカダ

イカダの作り方
タイヤを8こならべる。

2、タイヤの上に板を置く。



3、板やタイヤをひもでむすぶ。本むすびというむすび方でむすぶ。

4、完成

実際に乗ってこいでみた。

こいだ後、遊んだ。

遊びは、ういているボールをとると、そのボールで、玉入れと、レースと、水かけをしました。

ライフジャケットは絶対につけましょう。

感想

わたしは、アマモを食べて、そのときは、すっぱかったけど、そのすっぱい味は、海の味だと分かりました。また、大阪わんにきたいです。　守谷友里

わたしは、がんばってとったヤマトシジミをとったのでとてもおいしくたべられました。　森山星

知らない魚を見れたのがよかったです。　長田和真

大阪わんにはいろんな生き物がいるんだなぁと思いました。　須戸樹

印象にのこったのはウミホタルを見たことです。なぜならあんな小さなこうかくるいを見たことがなかったから。　中川心月

一番楽しかったことはイカダで遊ぶことです。協力して勝つというのが良いところだからです。　澤井翔太郎